

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

575-328

事務事業名	火葬業務委託事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	水道環境部	課等名	環境課		包含する細々目	1	4	1	4	10	2	21,067
政策	4 暮らしと生命を守る安全安心して快適なまちづくり											
施策	45 居住基盤の向上											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議								
		事業期間		年度～	年度							
					関連計画 条例等	墓地、埋葬等に関する法律						

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	斎苑利用者	火葬件数	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	23年度以前に終了は終了年度とする	
			1879			
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	より良いサービスを受けられる	寄せられる苦情の数	18目標	0	最終目標	0
			18実績	4	19目標	
		23目標	0	23実績		
		18目標		最終目標		
		18実績		19目標		
		23目標		23実績		

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	飯田市内で営業している葬儀関係の業者が組織している、飯田造花装具商組合に委託して火葬を行なっている。 従業員 3名 動物炉ではペットの火葬も実施	18年度の実績 飯田造花装具商組合に委託し、火葬業務を実施している。 使用料の見直しを行い、市外の方の使用料の改定を行なった。 (19年1月1日より実施)	火葬件数 10歳以上 10歳未満 死産児 胞衣	1455 4 28 392
	19年度計画 飯田造花装具商組合に委託し、火葬業務を実施している。			

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他	21,017	21,067
一般財源	0	0	
事業費計(A)	21,017	21,067	
人件費	正規職員所要時間	18年度 1,200	19年度 1,200
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	4,291	4,291
	トータルコストA+B	25,308	25,358

特定財源内訳や補足事項	斎苑使用料 動物炉使用料
-------------	-----------------

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	生活に必要な基盤が整う	居住環境の満足度	現状値		19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
		22実績		23目標		

この事業を開始したきっかけ 平成3年に現在の斎苑ができたのを契機に、造花装具商組合に委託して実施するようになった。	事業を取り巻く状況の変化 北部地区(5町村)の方の使用が約3割となっている。	事業に対する市民や議会の意見 建設環境委員会の中で、以前に比べれば、待遇がよくなっていると聞いているとの発言があった。
--	---	--

### 【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？ (評価) 結びつく (その理由)	成果をさらに向上させる余地はありますか？ (評価) 余地がない (その理由)
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？ (評価) 必要性がない (その理由)	廃止・休止した場合の影響はありますか？ (評価) 影響あり (その理由)
	意図の見直しの必要性はありますか？ (評価) 必要性がない (その理由)	他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む) (評価) 類似事業なし (類似事業名、理由)
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか) (評価) 必要ある (その理由)	成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？ (評価) 不可能 (その理由)
	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？ (評価) 妥当である (受益者とその理由)	市民

### 【Plan】改革改善

<b>今後の事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 実施年度 <input type="text"/> 具体化	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	

#### 【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？	

#### 【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	